

立命館百年史資料集・第一集

## 目次

- | 立命館百年史資料集・第一集   |  |
|---|--|
| 注一 資料類の 印は文部省監修 印は歴代学長等の關係 無印は文部省の他教育事情關係               | 印は歴代学長等の關係 無印は文部省の他教育事情關係                            |
| 注2 出典は「朝鮮新聞」の記事・広告 未尾「」内は新聞印行年<br>注3 年代は一九〇〇年より一九五五年とした | 出典は「朝鮮新聞」の記事・広告 未尾「」内は新聞印行年<br>注3 年代は一九〇〇年より一九五五年とした |
| 四次  | 西暦の番号地元学校の影響   |
| 一 一九〇〇年(明治三十五年)   | 一 一九〇〇年(明治三十五年)                                      |
| 二 京都道州制の構想(一・二)   | 一 京都道州制の構想(一・二)                                      |
| 三 社説 教育費擴充の年たらしめよ(一・四)                                  | 二 京都道州制の構想(一・二)                                      |
| 四 京都大湯川委員會の研究室の説明(一・五)                                  | 三 京都大湯川委員會の研究室の説明(一・五)                               |
| 五 京都文部省試験課設立 末川博士準備委員会(一・一〇)                            | 四 京都文部省試験課設立 末川博士準備委員会(一・一〇)                         |
| 六 京大調査團の立場原爆記録 世界へ出版公開(一・一四)                            | 五 京大調査團の立場原爆記録 世界へ出版公開(一・一四)                         |
| 七 京都府教委 新制高校の最大収容数決定(一・一五)                              | 六 京都府教委 新制高校の最大収容数決定(一・一五)                           |
| 八 京大 学費銀済五十人による賛助(一・一七)                                 | 七 京大 学費銀済五十人による賛助(一・一七)                              |
| 九 太学院学位 博士修了決定(一・一七)                                    | 八 京大 ガス・電気設備上行で研究委員会に危機(一・一八)                        |
| 一〇 京大 衣笠ハマーリル学園建設(一・一六)                                 | 九 京大 衣笠ハマーリル学園建設(一・一六)                               |
| 一一 同志社大学 書類筆算入学制採用(一・一六)                                | 一〇 京大 衣笠ハマーリル学園建設(一・一六)                              |
| 一二 放学京都府立医学生の放學処罰の本訴提起(一・一七)                            | 一一 放学京都府立医学生の放學処罰の本訴提起(一・一七)                         |
| 一二 暴力事件(一・一三)～(一・一八)～(一・一四)                             | 一二 暴力事件(一・一三)～(一・一八)～(一・一四)                          |
| 一四 先業の波止埋立地 流行の學生ハイイト(一・一一)                             | 一三 先業の波止埋立地 流行の學生ハイイト(一・一一)                          |
| 一五 通告 立命館学生徒募集  | 一四 通告 立命館学生徒募集                                       |
| 一六 京都府教委 国際聯立高等学校に傳染病減免税拡大(一・一六)                        | 一五 京都府教委 国際聯立高等学校に傳染病減免税拡大(一・一六)                     |
| 一七 講和問題をめぐつて学界でも意見対立(一・一六)                              | 一六 講和問題をめぐつて学界でも意見対立(一・一六)                           |
| 一八 公立高校志願割りチーブメント・テスト実施(一・一六)                           | 一七 公立高校志願割りチーブメント・テスト実施(一・一六)                        |
| 一九 山城・桃山高校(定期制) 学校給食実施(一・一六)                            | 一八 山城・桃山高校(定期制) 学校給食実施(一・一六)                         |
| 一〇 職業引き卒業の看 女子学生・生徒(一・一〇)                               | 一九 職業引き卒業の看 女子学生・生徒(一・一〇)                            |
| 一一 立命館新築書類講説(一・一)                                       | 一〇 職業引き卒業の看 女子学生・生徒(一・一〇)                            |
| 一二 発足迎來の短期大学(一・一一)                                      | 一一 立命館新築書類講説(一・一)                                    |
| 一三 京都府立鷹狩高等学校 せう代休(一・一四)                                | 一二 発足迎來の短期大学(一・一一)                                   |
| 一四 上級学校に通わざ家庭にキ生徒保護法適用(一・一六)                            | 一三 京都府立鷹狩高等学校 せう代休(一・一四)                             |
| 一五 京大田制最後の学園運営締め切り(一・一六)                                | 一四 京都府立鷹狩高等学校 せう代休(一・一四)                             |
| 一六 立命館五十周年記念事業 五年年計画策定(一・一一)                            | 一五 京大田制最後の学園運営締め切り(一・一六)                             |
| 一七 文部省 バイト学生による傳染病調査(一・一五)                              | 一六 立命館五十周年記念事業 五年年計画策定(一・一一)                         |
| 一八 新制京大 願慶應の切る(一・一)                                     | 一七 国際基督教大学の構想(一・一)                                   |
| 一九 京都市幼・小・中・高校教員生徒保護法(一・一八)                             | 一八 京大田制最後の学園運営締め切り(一・一)                              |
| 二〇 私立中・高校ねむじ春(三・一)                                      | 一九 京都市幼・小・中・高校教員生徒保護法(一・一八)                          |
| 二一 京都市立・中・高校生徒保護法(一・一)                                  | 二〇 京大田制最後の学園運営締め切り(一・一)                              |
| 二二 京都市立・中・高校生徒保護法(一・一)                                  | 二一 京大田制最後の学園運営締め切り(一・一)                              |
| 二三 京都市立・中・高校生徒保護法(一・一)                                  | 二二 京大田制最後の学園運営締め切り(一・一)                              |
| 二四 京都市立・中・高校生徒保護法(一・一)                                  | 二三 京大田制最後の学園運営締め切り(一・一)                              |
| 二五 京都市立・中・高校生徒保護法(一・一)                                  | 二四 京大田制最後の学園運営締め切り(一・一)                              |
| 二六 同志社大学 無料講義紹介所設置(五・一六)                                | 二五 京大田制最後の学園運営締め切り(一・一)                              |
| 二七 市高教組 定時制高校の危機を語る(五・一八)                               | 二六 同志社大学 無料講義紹介所設置(五・一六)                             |
| 二八 京大経済学部学生会 私服着用入場規則(六・一)                              | 二七 市高教組 定時制高校の危機を語る(五・一八)                            |
| 二九 全国で十一校 六・二セセメント参加を放議(六・一)                            | 二八 京大経済学部学生会 私服着用入場規則(六・一)                           |
| 三〇 全部選分類か 指定の四校批判(六・九)                                  | 二九 全国で十一校 六・二セセメント参加を放議(六・一)                         |
| 三一 きけねだつみの書 試用(六・一〇)                                    | 三〇 全部選分類か 指定の四校批判(六・九)                               |
| 三二 京都府 私立学校審議委員会任命(六・一一)                                | 三一 京都府 私立学校審議委員会任命(六・一一)                             |
| 三三 京都市立・中・高校生徒保護法(一・一)                                  | 三二 京都市立・中・高校生徒保護法(一・一)                               |

- |  |  |
|--|--|
| 四<br>金等連 全国的大字取扱い（六・一六六）               | 七<br>学生運動統計調査結果（六・一八）                  |
| 五<br>阪大細胞機関紙も手入れ マ元師へ質問書事件（六・一六六）      | 八<br>京都教組分裂（六・一八）                      |
| 六<br>国連本部 全国的大字取扱い集会禁止を命ぜた旨（一七）        | 九<br>京大同字会改選 左派の圧倒的勝利（六・一〇）            |
| 七<br>立命大 同字会に同調 反戦人権擁護大会（六・一三）         | 一〇<br>じゆなが京大の反戦人権擁護大会（六・一三）            |
| 八<br>新制大学の組合すべきの意味（六・一四）               | 一一<br>立命大 同字会に同調 反戦人権擁護大会（六・一三）        |
| 九<br>朝鮮戰争始まる（六・一四）                     | 一二<br>新制大学の組合すべきの意味（六・一四）              |
| 一〇<br>京大同字会「平和・自由・博識・讀書愛心」と看板が立闘（六・一七） | 一三<br>立命大・ストは回避（一〇・一一）                 |
| 一一<br>東大同字会を処分（六・一〇）                   | 一四<br>京大・レッド・ページ幹部大連携決起大會（スト）討議（一〇・一四） |
| 一二<br>国連・金圓 増税（七・二タ）                   | 一五<br>立命大・ストは回避（一〇・一四）                 |
| 一三<br>六六 東大同字会を処分（六・一〇）                | 一六<br>立命大・同字会 大会 司ト可決（一〇・一五・一九）        |
| 一四<br>六七 国家農業生産隊創設 海上保安庁増税現令（七・九）      | 一七<br>立命大・同字会 大会 司ト可決（一〇・一五・一九）        |
| 一五<br>六八 学生アルバイト裏の陣（七・九タ）              | 一八<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 一六<br>六九 私学の経営危機（七・一）                  | 一九<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 一七<br>七〇 白銀浪人 明春国立新制大学へ転入学（七・一四）       | 二〇<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 一八<br>七一 金券連を襲撃 勅令（五十一号）違反（七・一四）       | 二一<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 一九<br>七二 衝がれた立命連の正体（七・一四タ）             | 二二<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 二〇<br>七三 “アカハタ” 代行の立命大紙業行停止（七・一八タ）     | 二三<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 二一<br>七四 アカハタ無期限業行停止（七・一九）             | 二四<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 二二<br>七五 京大府立医大放學事件裁判（七・一〇・一ニタ）        | 二五<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 二三<br>七六 学生政治運動の限界 立命館大学教務課武藤守一氏       | 二六<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 二四<br>七七 [七・一二]                        | 二七<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 二五<br>七八 高校生のアルバイト白書（七・一ニタ）            | 二八<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 二六<br>七九 私立中・高校 来年にむけて生徒費収集策（八・一四）     | 二九<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 二七<br>八〇 学生運動その後（九・一七）                 | 三〇<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 二八<br>八一 教育統計法改正と無税務教員（九・一七）           | 三一<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 二九<br>八二 京大・選舉料滞納者三十人を処分（九・一二）         | 三二<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 三〇<br>八三 動植物（京大細胞）（九・一二）               | 三三<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 三一<br>八四 京大・選舉料滞納者三十人を処分（九・一二）         | 三四<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 三二<br>八五 政府 赤色公務員追放の方針（九・一五タ）          | 三五<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 三三<br>八六 赤色公務員追放について 天野文相談（九・一五）       | 三六<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 三四<br>八七 赤色公務員追放について 天野文相談（九・一八）       | 三七<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 三五<br>八八 早大のレッド・ページ反対決起立命大・九人検束（九・一五）  | 三八<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 三六<br>八九 天野文相 私大生の質問に答つ（一〇・一）          | 三九<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 三七<br>九〇 全都連問題 事務改めねば解散置し 政府決定（一〇・四）   | 四〇<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 三八<br>九一 鳥獣保護大字長 “赤い教説放逐” 問題を語る（一〇・四タ） | 四一<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 三九<br>九二 学生立命誌 天野文相相談（一〇・五）            | 四二<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 四〇<br>九三 都連 ゼネスト決行（一〇・六）               | 四三<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 四一<br>九四 都連 ゼネスト決行（一〇・六）               | 四四<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 四二<br>九五 新制中学校求人状況（一・四四）               | 四五<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |
| 四三<br>九六 六・三・二制五年目の現状 京都教員（問題）（一・一七）   | 四六<br>立命大・一部レッド・ページ反対立命大決起大会（一一・一タ）    |

- 一四七 進歩適性検査実施要領を発表（一・一九夕） [九・五／一〇・一三／一一・一七]
- 一四八 京都の新制大学入試問題発表（一・一〇）
- 一四九 京都府教委 公立高校へ半選抜要領発表（一・一一）
- 一五〇 進歩適性検査実施（一・一四夕）
- 一五一 立命館大学で 戰争反対・全面講義会を決起大会（一・一・一七）
- 一五二 社説 教授赤色退職推進の問題提唱（一・一一〇）
- 一五三 身体不自由者養育特別養護学校誕生（一・一一〇夕）
- 一五四 京大編組 士素・國際組合の激突（一・一四）
- 一五五 「全」文部省・高師・高師・夜間高師・神山高等学校・中学校学生往来費集（一・五）
- 一五六 京都府教委 中学生通学費免除要領（一・一七夕）
- 一五七 京教組統一か（一・一三）
- 一五八 教委・学校・父兄・生徒の座談会 高校入試に際する（一・一・一五）
- 一五九 教科書無償交付 天野文相談（一・一七）
- 一六〇 京都府職員の大学派遣費免除要領（一・一七夕）
- 一六一 京都府教委高師校事通則（高校養護）案を可決（一・一三）
- 一六二 大学養護法案近づく國會へ提出（一・一・一五）
- 一六三 高教組 高校養護下闘争を展開（一・一・一六）
- 一六四 社説 太宰理法案の正論かもの（一・一八）
- 一六五 独立後 紀念復活式國歌制定 吉田新體會（一・一〇）
- 一六六 組へん養護を反映し「織田大の志願養護増（三・一）
- 一六七 「立」立命館大学・短期大学・高師学校・神山高師学校 学生往来費集（三・一五）
- 一六八 京都園丁院 京都女大へ身寄り話（三・一六）
- 一六九 新制大卒卒業生の学士帽（三・一七種）既定か（四・一〇）
- 一七〇 京都府下私立高校 定員を過かに突破（四・一一）
- 一七一 学生アルバイトの実相（六・二夕）
- 一七二 元立命館理事長石原（一郎追放解説）（六・四）
- 一七三 各大学共用施設（動物実験）を解放し 共同利用（六・一一）
- 一七四 文部省 教職追放者解説について眞林委員長（五・一〇）
- 一七五 文部省 大学生資格免除規定を制定 実施（六・一〇）
- 一七六 京都府教委 高校養護（七・一）
- 一七七 教育委員会は「社説制」したい 天野文相談（七・九）
- 一七八 京大生定期体検査結果 結核患者は昨年の二倍（七・一〇）
- 一七九 教育刷新議会 六・二制堅持を確認（八・一五）
- 一八〇 京都の学生社説「全國第一位 国際高師日本部調査（八・一五夕）
- 一八一 六・二制擁護大会（八・一六）
- 一八二 同志社高師 同中学校発足（九・一一）
- 一八三 文部省大学役員改選（九・四夕）
- 一八四 京大 駒鹿事件の処分解除（九・五）
- 一八五 法令事務監査委員会 六・二制を原則確立（九・五）
- 一八六 京大 同大・立命大の就職課題（九・一〇）
- 一八七 立命大理事長北川敏夫氏責任（九・一一）
- 一八八 六・二制教育擁護市民大会（九・一一）
- 一八九 京大日本学生連盟・厚生研究会（九・一五）
- 一九〇 教職追放解除 京教組係（一〇・五）
- 一九一 大阪市立大学生 講和・安速開學組反対スト（一〇・一〇・一）
- 一九二 京都市 全國初の善隣組大設立（一〇・一一）
- 一九三 京大平和大會終わる（一〇・一九）
- 一九四 京大・西京大推進反対集会（一〇・一〇・一）
- 一九五 大学就職戦線（一〇・一〇）
- 一九六 全国高校定期制教育振興会京都大会（一〇・一三）
- 一九七 勤務学生に市電の二角形期（一〇・一七）
- 一九八 京教組の闘争に底中学校長会が協調態度（一一・一〇）
- 一九九 田山大輔で国際講習会（一一・八夕）
- 二〇〇 水谷比古の投石事件問題化（一一・九夕）
- 二〇一 京向学会 行幸と講習会立入に抵制入れ（一一・一〇）
- 二〇二 京師正警 京大へは監視は入れぬ・態度決定（一一・一一）
- 二〇三 京大太田事件と同大を解散（一一・一五）
- 二〇四 文部省解説表 教員の一せん闘争・ハンストも運反（一一・一八）
- 二〇五 学識講習會 天野文相の「國立大學問題」著つて反対（一一・一七夕）
- 二〇六 京大石派学生「新潮会」を結成（一一・四）
- 二〇七 立命館大学武藏發投（博十号）（一一・一一）
- 二〇八 京師学生講社 立命大が優勝（一一・一七）
- 一九〇五年（明治三十七年）
- 一〇九 京都府教委 青少年不良化防止上新構想（一・一〇）
- 一一〇 高出頭氏招へじ「立命館大学内」反対運動（一・一一）
- 一一一 公立高校半選抜養護 中学側が反対（一・一七）
- 一一二 「義務教育養護学校統一整備促進問題」結成（一・一八）
- 一一三 高校入試 同一問題で一せん（一一・一〇）
- 一二四 故河一博士道橋講演（翁惟をめぐれて）（一・一五・一・一）
- 一二五 新制中卒業生に贈る春（一・一七夕）
- 一二六 神田学・高師・文部館中・高校「整理統合（一・一七夕）
- 一二七 私立大学・高校 中学校費種（一・一八）
- 一二八 同志社大学 招募新制上行提起をめぐらし
- 一二九 立命館大学毛根義村博士上行委員会発表（一・一一〇夕）
- 一二〇 修吉は監査組合委員会（一・一一〇夕）
- 一二一 全学の學術文獻（三三種）完成（九・一） 仕事を開始（一・一）

- 一一一 京都府立の私立学校の生徒募集実態〔一・五五〕
- 一一二 亜中 立命館大学 大学院・大学・専門学校前科・高専学校  
(全口制・定期制)・中学校生徒募集〔一・一〇〕
- 一一三 京都市立義務短大の認可〔一・一〇四〕
- 一一四 国立大学生授業料値上げ〔一・一一一〕
- 一一五 社説 私学に加わる弱い者にしめ〔一・一五〕
- 一一六 京都府立高校入生の手帳 立命館高等学校・立命館高専  
高専学校〔一・一五九〕
- 一一七 京都市立高校入生の手帳 立命館大学一部・一部  
〔一・一六八〕
- 一一八 京都市立大学入生の手帳 立命館大学一部・一部  
〔一・一六九〕
- 一一九 東大ボルロ事件〔一・一三一・一八・一三・一〕
- 一一〇 京大 金子田治良の連携(癡成)〔一・一三九〕
- 一一一 「軍備反対青年婦人大会」開催不能 驚異化した反対アモ  
〔一・一四〇〕
- 一一二 同志社大学長に田嶋明治が決定〔一・一四〇〕
- 一一三 高校の正社員「倫理科」を新設 天誠文相談〔一・一四一〕
- 一一四 公立高教子ノ検査へ受験費減免〔一・一四二〕
- 一一五 学業選択権の中央教育審議会で検討〔一・一四三〕
- 一一六 立命館大学球場 学校関係者以外の使用禁止を発表  
〔一・一四四〕
- 一一七 久語 文部省立球場〔一・一四五〕
- 一一八 亜中 立命館中学校・文部省立学校(全口制)・  
立命館高等学校(定期制)生徒募集〔一・一四六〕
- 一一九 國立学校監査法一部改正案〔一・一四七〕
- 一二〇 巢立の新学士 京大五甲子百人〔一・一四八〕
- 一二一 京大の原子核実験装置運転開始〔一・一四九〕
- 一二二 教員賃用田畠賃貸試験の結果提出〔一・一五〇〕
- 一二三 三・一〇騒動事件〔三・一五〕
- 一二四 審議第11条の解釈 佐々木憲一博士真解〔三・一五〕
- 一二五 中川幹太 堀崎達人追放解除〔一・一五七〕
- 一二六 京都府立医大・立命大 ケイ肺病の共同治療研究着手  
〔一・一五八〕
- 一二七 亜中 立命館大学・専門学校・大学院学生募集  
〔一・一五九〕
- 一二八 立命館大学・専門学校・大学院学生募集  
〔一・一六〇〕
- 一二九 立命館大学・専門学校・大学院学生募集  
〔一・一六一〕
- 一四〇 立命館大学・高校生徒会 北海道へ震災義金〔一・一六二〕
- 一四一 立命館大学文学部教務係内紛〔三・一三タ・四・一〕
- 一四二 京大・警官の学内立入り問題〔四・一五・一六〕
- 一四三 都學連合会 破防法反対園会テモ〔四・一九〕
- 一四四 東大生 警官と衝突 警視庁 第1東大事件として書視  
〔四・一九・一九〕
- 一四五 新學期の教員人事をめぐる 鳴江高校 堀川高校  
〔四・一九・一三・一五・一五〕
- 一五四 東大 生徒連帯な問題 鳴江高校 堀川高校  
〔四・一九・一三・一五・一五〕
- 一五〇 金子連帯な問題 鳴江高校 堀川高校  
〔四・一九・一三・一五・一五〕
- 一五二 東京教育大生 警官のメモ問題 〔四・一四〕
- 一五三 金子連帯大会参加者の府教委行政区分問題  
〔六・一九・一九〕
- 一五四 京都の学生運動 〔六・一九・一九〕
- 一五五 金子連帯大会参加者の府教委行政区分問題  
〔六・一九・一九・一九〕
- 一五六 学術會議 破防法反対決議〔四・一五〕
- 一五七 立命館大学・授業料値上げ問題(四・一・一五八)
- 一五八 京都府大学・金子連帯へ 立命大 わだつみ像生懸式  
〔四・一九・一九〕
- 一五九 破防法反対の公講会〔五・一〕
- 一六〇 メモ各地で暴動化 立命大助教授逮捕〔五・一・一〕
- 一六一 政府 治安対策を発表〔五・三〕
- 一六二 矢内原東大長「血田と強占」と題し講演〔五・三〕
- 一六三 南慶原東大長「独立日本の文化理解」と題し講演〔五・八〕
- 一六四 早大事件〔五・九・一九〕
- 一六五 愛知大學生事件〔五・九・一九〕
- 一六六 立命館大学新校監査〔五・一四〕
- 一六七 京大に「軍事科学監査委員会」組織〔五・一七〕
- 一六八 アジア平和會議 末川氏の癡起人推薦〔五・一八〕
- 一六九 京大同学生再建の機運〔五・一九〕
- 一七〇 義務教育費で貯金教委が対立〔五・一九〕
- 一七一 同志社大学教務会 破防法反対決議〔五・一四〕
- 一七二 立命館大学教務会 破防法反対声明〔五・一八〕
- 一七三 全国園立大学協会 太学管理活動生決議〔五・一九〕
- 一七四 全国園立大学協会 太学管理活動生決議〔五・一九〕
- 一七五 私立学校志願者増〔五・一九〕
- 一七六 同志社大学各学部生大会 破防法反対決議〔五・一九〕
- 一七七 京大復志教授団 個人の資格で破防法反対會議開催  
〔五・一九・一九・一九〕
- 一七八 同大・立命大教務会主催「破防法批判字術講演会」  
〔五・一九・一九・一九・一九〕
- 一七八九 立命館大学全学学生大会 破防法反対スト決議  
〔五・一九・一九・一九・一九〕
- 一八〇 同志社大学校友会 破防法反対運動について教務会の懇談  
〔六・一九〕
- 一八一 京大田学部・吉田分校 破防法反対スト決議〔六・一九〕
- 一八二 立 同教授会 ゼネスト自畫書大會〔六・一九〕
- 一八三 金子連帯生破防法反対決議大會〔六・一九・一九〕
- 一八四 赤花院止園 京大ベストに勧告書〔六・一九〕
- 一八五 新教育制度について全園校監査調査〔六・一九〕
- 一八六 立命館高校雄弁大会〔六・一四〕
- 一八七 京都府立鳴江高校定期制の全學連加入決議〔六・一九〕
- 一八八 京大銀部学長吉田 スト禁上について〔六・一九〕
- 一八九 京都府立各大学 破防法反対「米蘭」ストに賛成 緊急連絡会  
〔六・一九・一九・一九〕

- 五三 今年のアルバイト状況 学徒後援会会員登録調べ〔七・一〕

五四 文部省「学生運動日書」を発表〔八・五〕

五五 金券連携店にゆりかごへ農村」作〔八・一・四〕

五六 国立新文組「望む 京の二大年長〔八・一・三〕

五七 「無効主義」で教育 田畠同大討論〔八・一・七〕

五八 社説 自由党の文教政策と教委議論〔八・一・〇〕

一九九 教育組合の政治活動不可 劍木文部省官勧告〔八・一・一〕

二〇〇 田代教授 財界人討論 学生運動だ〔七・〇〕

〔八・一・二〕〔九・八〕

二〇一 國立大 大学院設置説明問題〔八・一・一〕

二〇二 國立大金人試験に分けた実施〔八・一・一・九〕

二〇三 天誠院京都教育長 教諭の政治活動について訓示〔九・二・一〕

二〇四 京大船頭が長めて市議選報告書の投じた原因 解説〔九・九・六〕

二〇五 私生主の就職戦線〔九・九〕

二〇六 教育省選舉開幕 立命大浅井清澄記田馬〔九・一・〇〕

二〇七 指導認可届明春から実施〔九・一・一〕

二〇八 選舉バイトの立命大生 試験延期を申請入れ〔九・一・一〕

二〇九 アジア太平洋和会議設置準備不許可〔九・一・一〕

二一〇 京大 学内の不法行為掃除〔九・一・七〕

二一一 市公会議 立命大が至り「全京都市生大会 不許可

〔九・一・二・一・六・八〕

二一一 われいのホーフ 立命館大学(野球部) 指田耕の部

〔一〇・一・四〕

二二二 立命館大学選手(國体馬術)「死傷」〔一〇・一・四〕

二二三 経済連 優勝 教育制の再検討問題〔一〇・一・二〕

二二四 京大 訓練部 大学間連携の問題〔一〇・一・四〕

二二五 京大 京大の大学間連携と中小企業家の就職懇談会

〔一〇・一・九〕

二二六 京都府教育厅 高校教育「原創」についての問題調査

〔一〇・一・〇〕

二二七 佐々木惣一博士に文化勲章〔一〇・一・一・九〕

二二八 立命館大学 固体軟式野球優勝〔一〇・一・四〕

二二九 同志社大学学生会館選出問題〔一〇・一・九〕

二三〇 國連教育制度が国際化適用〔一〇・一・一・九〕

二三一 來年度高校入学者選抜の対応〔一・一・四〕

二三二 国立大 大学院設置〔一・一・一・〇〕

二三三 第四次全国田園新政策 産業教育と通識教育〔一・一・一・一〕

二三四 立命大 金田本厚生院ハック(ナシ)選手権日本地区予選優勝〔一・一・一・七〕

二三五 立命館大学、立命館大学選手権〔一・一・一・一〕

二三六 文部省「農村近畿北陸地区青少年就職問題調査会〔一・一・一・一〕

二三七 田代遊撃手(立命)駆逐入り〔一・一・一・〇〕

二三八 立命大助教授 立命学生選手権走優勝〔一・一・一・一〕

二三九 文部省「農村近畿北陸地区青少年就職問題調査会〔一・一・一・一〕

二四〇 京大新制大学院本決勝〔四・一・一・一〕

二四一 同志社大学補欠入学問題〔四・一・一・〇〕

二四二 京都府立医大の放學区分 学校側勝訴〔五・一・一〕

二四三 京大新制大学院本決勝〔五・一・一・一〕

二四四 立命館大学教職業科未納問題〔五・一・一・一・六〕



- 四四〇 府學連「平和と寛容の権利を守る京都府立大学」開催 (一・一) ~ (一)
- 四四一 今年の運動競技課題 立命大ほか (一・一〇)
- 四四二 京報館高校の進学率内 競争率、試験 費用 (一・四)
- 四四三 京都府立旭丘中学校問題 (三・四)
- 四四四 京都府立旭丘中学校問題 (三・四)
- 四四五 関西女子大学競職状況 (三・一)
- 四四六 立命大入試 視覚障害問題 (三・一)
- 四四七 文部省 太宰の教員の仕事やその教育組織監査を解除 (三・一)
- 〔三・三〕
- 四四八 第七回選抜高校野球大会 立命館野球場 (三・三) タ
- 四四九 わが世の春「予備校」 (四・五)
- 四五〇 立命館今人学式 末川總長式辞 (四・一)
- 四五一 金沢大学平和會議 (五・一)
- 四五二 文部省による「職場における学生保護」調査 (五・三)
- 四五三 口數組全国大会 国際正田万連選手会 (六・一)
- 四五四 関西六大学野球春季リーグ戦 立命大優勝 (六・六)
- 四五五 関西六大学野球春季リーグ (男子一部) 立命大優勝 (六・七)
- 四五六 国体高校ボッケー近畿 東海地区予選 立命高優勝 (六・七)
- 〔六・七〕
- 四五七 京都府立高校授業料値上げ (六・九)
- 四五八 学生アルバイト戦線 (六・一)
- 四五九 立命大女子サッカーチーム抗議大会 (六・一)
- 四五〇 吉田首相 放學処分熱停止へ異議 (六・一三)~(七・一)
- 四五一 文部省立大学理学部 学園復興問題 (六・一四)~(五)
- 〔五・九〕~(六・一)~(六・一)~(七・一)
- 四五二 原子力問題研究会 (六・一)
- 四五三 京都愛立女子駅伝戦線 (六・一)
- 四五四 京都愛立水上選手権 立命大初優勝 (七・五)
- 四五五 国際選手 (立命大) 中田入り内定 (七・九)
- 四五六 破格法公判に末川博士出廷 (七・九)
- 四五七 京都府中学校長会 金賞銀賞贈選を聲明 (七・一〇)
- 四五八 学生ナチュラルアーティスト会成 (七・一)~(八)
- 四五九 京都府立女子の学生アルバイト状況 立命大ほか (七・一九)
- 四五〇 高 中生のレロボン四書 (七・一九)
- 四五一 荒神橋事件 学生廻歌公判 (七・一〇)
- 四五二 京都府教委「政令(田舎)」の撤廻へ運動 (八・一)
- 四五三 先鋒い就職課題 (八・一五)~(一〇・八)
- 四五四 金田日本女子野球選手権入優勝 立命館敗る (八・一〇)
- 四五五 中央教育會議 天野構想を検討中 (九・一)
- 四五六 久保山出で死す 人體最初の水爆撃者 (九・一五)
- 四五七 大連文相談 教育委員会制度の再検討問題 (一〇・六)~(三)
- 四五八 京大 教育課程の履修年限を 1年制に改正 (一〇・一)
- 四五九 京で開く学会 (一〇・一)
- 〔一・一〕
- 四五〇 教育課程審議会「高校教育課程改善案」を審査 (一〇・一)
- 四五一 学生選挙権は地方で「最高裁判例」 (一〇・一)
- 四五二 全国四高校優勝は調査大会 立命館高校足時制優勝 (一〇・一)
- 四五三 京都府教委 府立の校舎状況調査を実施 (一・一)
- 四五四 トーナメント方式の「象の塔」競職中盤戦 (一・一)
- 四五五 大学入試緩和 制度の改善 中教審答申 (一・一)
- 四五六 東映球団の後任監督 保井氏 (立命〇三) に決定 (一・一)
- 四五七 東京学生園団「風波」の『育むべきもの』問題化 (一・一)
- 四五八 短期大学制度の沿革案 (一・一)
- 四五九 京都学生駆逐課題 立命大が駆逐 (一・一)
- 四五〇 京大駆逐事件の説明 (一・一)
- 四五一 京大駆逐事件科傳問題 学生側が反対 (一・一)
- 四五二 立命館大学学生連合 審議権に対する闘争
- 四五三 京都市教委調査 狹くなる「高校問題」 (一・一)
- 四五四 世界人権宣言読了 末川立命が言論の講演 (一・一)
- 四五五 京都府立学生連合「学生不戦の集」と学園ハイ事件 (一・一)
- 四五六 京都府立学生連合大会 立命館中優勝 (一・一)
- 四五七 関西学生駆逐 立命大三連勝 (一・一)
- 四五八 田連連「教育制度改善墨書き」作成 (一・一)
- 四五九 文部省 学生アルバイト模擬試験発止を勧告 (一・一)
- 五〇〇 一高校で「倫理」を必修 (二・一)
- 五〇一 安藤文相 地政課題廃止せよ問題 (一・一)
- 五〇二 世界の大戦と日本 一九五四年を回顧して 末川博 (一・一)
- 五〇三 〔一・一〕
- 〔一・一〕
- 五〇四 文部省 私字振興研究会 (一・一)
- 五〇五 京都立大・短大の入学の手順 立命館大学 (一・一)
- 五〇六 旭丘中学校問題 (一・一)
- 五〇七 京都松立高校の入学の手順 (一) 立命館高校 (一・一)
- 五〇八 小 中学校の社会科教科書 (一・一)
- 五〇九 世賀民主青年連盟団入洛 (一・一)
- 五一〇 第一回国語学連大会 (一・一)
- 五一一 今年の大學生は難修高の難率 (一・一)
- 五一二 立命大監禁事件 関係者の書類送達 (一・一)
- 五一三 京都立大学・高校・中学校就職状況 (一・一)
- 五一四 「大學生」についての高校の希望 (一・一)

